

●問題発見・解決能力

	到達目標	評価する能力	内容	5	4	3	2	1
1	物事のあるべき姿と現状のギャップについて把握できており、何が解決すべき問題なのかを正確に見つけ出している。	課題発見力	課題について	課題に対してのあるべき姿と現状のギャップについて把握でき、何が解決すべき課題なのかを見つけ出すことができる。	課題を正しく理解し、物事のあるべき姿と現状のギャップについて把握できる。	課題発見解決というテーマを理解し、物事のあるべき姿と現状のギャップについて把握しようと努めている。	課題発見解決力というテーマを理解できる。	課題発見解決力というテーマを理解できていない。
2	調査・分析によって何が課題かを因果関係から理解し、解決のための方向付けと優先順位が付けられている。	課題分析力	調査・分析について	調査・分析によって何が課題かを因果関係から理解でき、解決のための方向付けと優先順位を付けることができる。	調査・分析によって何が課題かを因果関係から理解でき、解決のための方向付けと優先順位をある程度付けることができる。	調査・分析によって何が課題かを因果関係から理解でき、解決のための方向付けができる。	調査・分析によって何が課題かを因果関係から理解できる。	調査(情報収集)・分析が不十分である。課題の因果関係を理解できない。
3	達成目標を設定し、順序立てて計画を立て、実行している。	計画実行力	計画・実行について	達成目標を設定し、創造的思考をもって最善の計画を立て、その計画に沿って実行できる。	達成目標を設定した計画を立てることができる。計画に沿って実行できる。	達成目標を設定し、計画を立てて実行できる。	計画を立てることができるが、達成目標が曖昧である。または具体的には無理がある。あるいは、計画倒れで実行が伴わない。	計画を立てることができない。
4	実行した結果を多面的に検証して正しく評価し、必要ならば改善し、次の計画へと反映させている。	検証力	検証について	実行した結果を多面的に検証し、正しく評価し、必要ならば改善し、次の計画へと反映させることができる。	実行した結果を検証し、正しく評価し、次の計画へとつなげることができる。	実行した結果を検証し、正しく評価できる。	一通り検証ができる。	検証をしていない。